



# 光桂寺だより

第241号

真宗大谷派 光 桂 寺 〒838-0133 福岡県小郡市八坂201  
TEL 0942-72-2432 FAX 0942-72-2486 印刷 片山印刷(有)

二〇二六年を迎えました。年始早々、アメリカ軍がベネズエラを攻撃し、大統領を拉致するという事件が起こりました。西半球は自分たちの縄張りだ、とばかりに国際法を無視した行動は、他の軍事大国への悪影響もありそうです。外に敵を作ってはそれを退治することです。自らを演出しているようにも見え、これがノーベル平和賞を望む人のすることか？と思います。

国内に目を向けてみても、日本人優先を掲げる党が躍進したり、自分の問題なのに議院を解散したり、自分・自分たちさえ良ければの考えがはびこっています。農地やコンビニで働く外国人を見るにつけ、外国人の力を借りないと今の便利な生活が成り立たないにもかかわらず、外国人排除を訴える矛盾を感じざるを得ません。元イスラエル軍の飛行士で、現在は日本で家具職人をされているダニー・ネフセタイさんは「敵を作らないこと、同じ人間だと分かってあげることが大切」と言われています。小さいころからアラブ諸国は「敵」と教えられて軍にも入ったけど、日本に来てみれば「敵」も同じ人間だったとして、「敵」を作る教育の問題を指摘されています。私たちが相手を「敵」とみる限り、相手も私たちを「敵」と判断します。こうなると関係は悪くなるばかりではないでしょうか。

お釈迦さまは「怨みに報いるに怨みをもってしたならば、ついに怨みの息むことがない。」と法句経という古い経典で言われています。「怨み」とは敵と味方を分けるあり方のこと。私たちは日常生活の中でも「敵」をつくるあり方をしてしまいがちですが、そのようなあり方を続ける限りは安心して生活することはできないと教えられています。「生きとし生けるものは全て、いのちのつながりを生きる衆生である」とい

うお釈迦様の教えに照らされて、「敵」だと思ってるものも自分たちと同じ存在だと気づくことが大切だと教えられています。

真宗は「信が要」だと言われますが、「信」を頂くには「聞」が必要です。仏の教えを聞いていくことで、教えに照らされた自分の姿が見えてきて頭が下がる、それが「聞信」です。光桂寺では、法要のご法話、お講など、今年も「聞信」を深める機会をご用意しています。光桂寺が「みんなのよりどころ」となることを願っています。本年もよろしくお願い致します。

## 年間行事予定(二〇二六年三月〜二〇二七年三月)

- 二月二十八日(土) 門徒会総代会
  - 三月 十七日(火) 仏教婦人会総会
  - 三月二十九日(日) 門徒会総会
  - 四月 五日(日) 誕生児初参り式(花まつり)
  - 五月 九日(土) 春の永代経
  - 八月 十二日(水) 盆供養・全戦没者追弔会
  - 盆踊り(午前中)
  - 九月 二十日(日) 仏教婦人会追弔会
  - 十月 十二日(祝) 秋の永代経
  - 十一月 七・九日 上山奉仕団
  - 十二月十七日(木) 報恩講(一日目)
  - 初おぼん
  - 十二月十八日(金) 報恩講(二日目)
  - 三月 十八日(木) 仏教婦人会総会
- 法要のお世話前**
- 五月 九日(土) 春の永代経 八坂、馬渡
  - 十月 十二日(祝) 秋の永代経 城、京手、十楽
  - 十二月十七日(木) 報恩講(一日目)
  - 十二月十八日(金) 平方、光行、古飯、宝城団地 報恩講(二日目) 末次

## 庫裏での葬儀について

一昨年十一月の庫裏の落慶から昨年未までにお二人が庫裏で葬儀（通夜）を行われました。多くの方から「庫裏は葬儀で利用できませんか？」と質問を頂く割には利用が少ないと思っており、以下のような点が利用のハードルになっているのではないかと推測しました。

- ①そもそも利用方法が良く分からない。
- ②費用がどうなるか分からない。

①については、昨年二月発行の光桂寺だより第236号や、一昨年十月に配布した「庫裏利用規約」で一度周知しておりますが、再度要点をお知らせします。

### 葬祭業者の手配

ご遺体の移動や、お棺、骨壺などの必需品の手配など、最低限の葬儀を行う場合でも葬祭業者に入って頂く必要があります。業者の紹介はできませんが、実際の手配は喪主の方にお願いします。

### 庫裏を利用可能か確認

行事等の関係で庫裏の利用ができない場合があるため、亡くなられたらなるべく早く光桂寺にご連絡頂き、利用可能かどうか確認をお願いいたします。

### 葬祭業者への確認

葬祭業者には、「通夜・葬儀を光桂寺の庫裏で行いたい」と伝え、対応可能か相談してください。今のところ「草苑」、「天の川」の二社は実績あり、「安心社」、「まごころ社」も対応可能なことを確認しています。

### 枕勤め（枕経）からの受入れ

病院等から直接光桂寺に運んで頂き、枕経からお寺で対応することは可能です。ただし、座敷片付け等の準備が必要になるため、少々お待ち頂く場合があります。

過去二件の葬儀では、一旦ご自宅に安置して枕経をあげた後、ご自宅で一晩過ごされてから入棺のち庫裏に來られました。枕経の際に落ち着いて打合せもできるので、こちらも助かりました。

### 受入れ時間帯について

枕経から受け入れる場合、できるだけ対応したいと思いますが、正直二十四時間の受入れは厳しいので、深夜は避けて頂けると助かります。一旦預けられる葬祭業者もあるようです。

### 庫裏に宿泊する場合

庫裏の座敷に宿泊することも可能です。お風呂・洗面所もあります。ただし、布団の用意がありませんので、ご持参頂くか、葬祭業者等の貸布団の利用をお願いします。

②については、庫裏利用の場合は礼金を別にお願ひしているので、葬祭業者の斎場を使う場

合に比べて費用が高くなる可能性があります。ちなみに、通夜・葬儀で庫裏を利用する場合の礼金は、以下の金額を目安にお願いしています（詳しくは「光桂寺庫裏利用規則」をご覧ください。）

「一日あたり三万円」＋「一泊あたり二万円」

利用礼金以外の費用については葬祭業者との相談次第なので、光桂寺にあるもので質素に安く行うこともできますし、豪華荘厳な葬儀を行うことも可能ですが、そもそも庫裏建設を提案した際、「地元で安価な葬儀が可能」を目的の一つにしていたかと思えます。今までは遺族任せになっていたところなので、葬祭業者各社と「光桂寺にあるもので最低限の通夜・葬儀を行うプラン」の相談をし始めていますが、「まごころ社」から安価なプランの提案を頂きましたので、一例として紹介します。

### ◎「まごころ社」のセットプラン

庫裏で通夜・葬儀を行うにあたり、葬祭業者に準備してもらった必要があるものを税別二十二万円（税込二十四万二千円）のセットとして提案して頂きました。このセットの内容は以下になります。

- ・祭壇の花
- ・お棺セット（お棺と骨壺）
- ・法名軸・軸立て
- ・寝台車（病院↓自宅↓光桂寺）
- ・霊柩車（光桂寺↓河北苑）

- ・遺影写真（大と小）
- ・ドライアイス（1日分）
- ・ミニ中陰壇
- ・役所・火葬場手続き代行

このプランでの祭壇の例として、写真を「まごころ社」から頂きましたので、ご参考に。



（この写真は別のお寺での祭壇を撮ったものです。）

祭壇のお花をグレードアップした税別二十五万円の設定も提案頂いているので、興味のある方はお問合せください。これらを基本にご要望に応じて追加やグレードアップの対応可能とのことです。

今回紹介した「まごころ社」は一例で、庫裏を葬儀で利用する際の葬祭業者はどちらでも構いません。他にも、鳥栖の「天の川」社からは「寺院葬」の各種プラン（三十万円強）のプランフレットを頂いており、他の会社様からのご提案も歓迎します。

どこの葬祭業者に依頼するにしても、事前に一度見積りを取ってみることをお勧めします。ただ、葬儀は安ければそれで良いとは限りませ

ん。最近さらさら格安のプランを宣伝する業者も多く見聞しますが、費用を安くしたため、葬儀の日までご遺体と対面すらできない、といったこともあるようですので、価格だけにとらわれないようにご注意ください。通夜・葬儀は亡き人のための儀式ではありますが、残された者のための儀式でもあります。生前の遺徳に感謝しながら、心が落ち着く通夜・葬儀を行えることが一番だと思います。

### 玄関前のスロープに手すりができました

昨年十一月、駐車場から庫裏玄関へ向かうスロープに、手すりの設置工事が完了しました。手すりは光行の権藤建設所に作って頂き、同じく光行の権藤建設に施工して頂きました。庫裏建設の付帯工事として、庫裏建設懇志金から費用負担して頂いています。



### 庫裏建設懇志金、納入は三月中旬に

二〇二一年六月に募財開始しました庫裏建設懇志金、分割の場合は最大五年間での納入をお願いしておりますが、今年度がその最終年度

となります。三月末で納入を締め切り、決算等の作業を進めることとなりますので、納入のお気持ちがある方は三月中旬にお願いできればと思います。もし払込用紙が必要でしたら光桂寺までご連絡ください。

### 川村妙慶さんの法話を オンライン視聴します

一月～五月の第四日曜日の十四時から、真宗大谷派の僧侶で、関西ではラジオパーソナリティなどをされている川村妙慶さんの「心がほっとする講座」を、光桂寺仏間でオンライン視聴します。毎回違ったテーマで、「あなたが抱える悩みに、仏さまの温かい言葉がそと寄り添い、心がほっとするヒントを与えてくれる」講座です。真宗大谷派 仏事サポートセンター福岡の主催講座で、詳細のチラシは光桂寺玄関の棚にあります。なお、講座の参加費は光桂寺が負担します。

- 一月二十五日 「生きる」
- 二月二十二日 「華やぐ老い」
- 三月二十二日 「病」
- 四月二十六日 「愛別離苦」
- 五月二十四日 「人間関係」

全て十四時～十五時

講師の詳細は仏事サポートセンター福岡のホームページをご覧ください



## 二月からお講の日時を変更します

毎月開催している「お講」ですが、二月から第四日曜日の十五時から変更します。二月と三月は二十二日、四月は二十六日の十五時からになります。現在は、集まった皆さんで正信偈のお勤めの練習をした後、正信偈の内容の解説文を輪読し、その後接待所で歓談しています。途中参加も大丈夫ですので、お気軽に参加ください。

### 第二十六回

## 誕生児初参り式・花まつり

四月八日と言われているお釈迦様の誕生日にちなみ、今年も誕生児初参り式（花まつり、灌仏会とも言う）を開催します。

日時 四月五日（日）午前十一時  
場所 光桂寺本堂  
内容 ・おつとめ  
・記念品贈呈

対象者 概ね昨年三月から今年三月までに誕生されたお子さん  
・初参り（焼香、誕生仏への甘茶かけ）  
・仏間で昼食

対象のお子さんの同居・別居は問いません。対象の方がいらつしやいましたら、三月十七日までに婦人会役員を通じて、もしくは光桂寺に

直接お知らせ下さい。ご連絡を頂ければ、当日欠席の方にも本山からの記念品をお渡ししたいと思います。

### お知らせ頂く事項

- ・お子さんのお名前、性別、生年月日
- ・保護者、世帯主のお名前
- ・連絡先、当日の参加可否・参加人数

### 総代・世話人の交代は

## 光桂寺までご連絡を

二〇二六年度の光桂寺門徒会総会（旧総代世話人会）は三月二十九日（日）に予定されています。現在の総代・世話人の方にご案内を送りする予定ですが、交代が予定されている場合、決まり次第お早めに光桂寺までお知らせ下さい。また、総会のご案内ハガキが旧の方に届いた場合は新の方に確実にお渡し頂き、光桂寺にもご連絡頂きますようお願いいたします。

### 仏教婦人会役員の交代も

## 光桂寺までご連絡を

光桂寺仏教婦人会の役員会が三月一日（日）に開催されます。別途ご案内が送られると思いますが、交代が予定されている場合は決まり次第お早めに光桂寺までお知らせ下さい。また、旧の方に届いたご案内は、新の方に確実にお渡し頂きますよう、お願いいたします。

## 味坂保育園 保育士募集

宗教学法人光桂寺の味坂保育園では、保育士を随時募集しています。週1日からでも構いません。実務経験・年齢も問いません。お問い合わせなどありましたら味坂保育園（72・1101）までお電話ください。

## 今年の上山奉仕団

今年の上山奉仕団は十一月七日〜九日に計画しています。本山同朋会館に宿泊しますが、真宗門徒ならではの観光も計画したいと思っておりますので、この機会にご検討ください。特に総代さんには任期中に一度は上山されることをお勧めしています。なお、本山はどこでも椅子の用意がありますし、滞在中の食事は精進料理ではなく普通の食事です。

## 謹んでお悔やみ申し上げます

十一月十七日  
十一月十七日  
十二月二十三日  
一月十七日

末次 平方 上西 太刀洗